

18歳選挙権 大人たちの課題

講師 吉田 俊一 氏
埼玉新聞社編集局長代理

日時 平成28年3月3日(木曜日) 午後2時より
場所 浦和コミュニティセンター 第13集会室



18歳選挙権の導入は日本の国にとっても政治の流れを変える大きなターニングポイントになるかも知れないとも言われているが、我々「明るい選挙推進協議会」の推進委員にとって関心の深い選挙制度の改正であるが！果たして投票率向上につながるか？

講師にマスコミ界から政治情勢に精通しておられる 吉田 俊一 氏をお招きして「18歳選挙権 大人たちの課題」を演題に恒例の政治講座を開催致しました。会場には50名近くの参加者で一杯になり、4時近くまで先生のお話に引き込まれました。

講演内容

- 1) 18歳選挙権の導入の背景
世界的には18歳以上から施行している国・地域は92% 176/191となっており、日本も国際標準に合わせる必要がある。民法・少年法の検討、及び学習指導要領の改訂など問題点を積み残している。
- 2) 若者たちの政治意識
運営が行ったさいたま市立高校生の政治意識調査から何うと、市立高校の生徒1,000人(2015年)にアンケートの結果、投票に行くと言った生徒が56%であった。行かない理由として「政治の事が分からない」「支持する政党がない」



私達の課題として、投票率は全国的に徐々に低下しており、深刻な中高年の選挙離れが問題になっている。投票環境の変化、ショッピングセンターやコンビニなどで投票出来るようにしたり、気軽に投票出来る方法を盛り入れたりすることにより、投票率アップをはかる。大人たちの課題として、若者は政治は「悪」だと考えている傾向があるので、この意識を変えさせる必要があり、大人がうるさ姿を見せることが大切である。また、学校での政治教育から主権者教育が大人たちに刺激になり、選挙に対する考え方も変わり世代間の相乗効果を期待する。

浦和区明るい選挙協議会 臨時運営委員会 報告

去る4月13日(水)午後8時から保健センター5階 大会議室にて開催され、主に役員選出について討議されました。

会長(留任) 吉岡榮治・副会長(留任) 田中興治・副会長(留任) 中江川静子・相談役 楠谷忠洋
監事(新任) 伊藤和江・(留任) 松崎 愛 ・(新任) 今村豊子

地区代表 中央地区 林 節子・常盤地区 阿久津邦彦・本太地区 吉田 至・北浦和、針ヶ谷地区 砂長 章夫・木崎地区 森本智子

専門部長 総務部 岡田唯文・研修部 武藤 猛・広報部 山田 肇・会計 矢部登美、玉井祐子

書記 小佐井純正(協議会)・多田恵美子(協議会)・齋藤美津子(総務)・中井川京子(研修)・依田文 恵(広報)

さいたま市議会傍聴記

今年も2月定例会を傍聴する案内を頂き、日程は2月8日、9日、10日の本会議が設定され、都合のよい日に地区会で傍聴するようにとのことでしたので、私共、木崎地区会は9日(火曜日)に傍聴するよう呼びかけ5名が参加しました。代表質問は例によって市長の答弁も通り一遍といってしまうとそれまでですが、しかし、質問の内容から推し量ると市政の状況を把握することが出来、生活者として、地域の状況を知っておくことは大切なことだと思うようになりました。保育所の問題や18歳選挙権についても質問が及び市長や担当部署からの説明や答弁などが聞かれ国政を凝縮した政治の世界が垣間見られ、大変有意義でしたが、残念なことに議場の議員同士の私語が大きく、傍聴席では議事内容が聞き取れなかったことが残念でした。ヤジでは無く私語だったことが問題だと思いました。(木崎地区会 玉井記)



ごほれ話 役員改選!

臨時運営委員会が開催され、役員選出が大きな議題でした。各地区から4月5日までに役員候補の名簿が提出されていましたが当日の出席者は、名簿を見るまでは全く分からない状況でした。席上、吉岡会長が健康上の理由から辞意を述べられました。確かに体調不良で27年度総会には欠席された事は誰もが知っていたことでしたが、西副会長は役員として残留されておりましたが、会長職は固辞され、空転し、時間が流れていきました。そこで、常盤地区の武藤さんから、2役で話合ってください、従来通りの陣容でやって頂きたいと要望され、めでたし!めでたし!で2役が決定いたしました。吉岡会長には2年間、ご無理にも会長として、継続して頂くことになり、本当に申訳ない事と存じますが、皆さんで力を併せて、執行部の負担を減らすことが運営委員としての役目と自覚致しました。

編集後記:平成27年度最終号の発行にこぎつけ広報部長として、この2年間編集に携わってまいりましたが、広報部員の皆さんに助けられ、31号まで発行出来ましたこと深く感謝申し上げます。又、本号に原稿をお寄せ戴いた前会長の楠谷氏には体調不良のところ、ご無理に執筆をお願いしてしまいましたが、私共にボランティア精神を鼓舞していただき有難く深く感謝申し上げます。どうぞ、ご健康回復をお祈り致します。今後も顧問として私共にご助言いただきたく宜しくお願い申し上げます。次号より山田さんが広報部長に替わりますが、今度と同様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。地区会代表の方には原稿をお寄せ戴き感謝します。広報部員 山田、小佐井、齋藤 玉井記

浦和区明推協だより

白バラ

2016年4月27日

No.31

発行/浦和区明るい選挙推進協議会
住所/〒330-9595
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
TEL 048(823)6918 Fax 048(823)6233
企画・編集/広報部

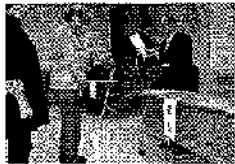


平成28年浦和区明るい選挙推進協議会役員

会長	吉岡 榮治、
副会長	中江川 静子、 田中 興治、
会計	玉井 祐子、 矢部 滄美、
監事	伊藤 和江、 松崎 愛、 今村 豊子、
地区代表	林 節子(中央)・阿久津 邦彦(常盤)・吉田 至(本太) 森本 智子(木崎)・砂長 章夫(北浦和・針ヶ谷)
専門部長	岡田 唯文(総務部)・武藤 猛(研修部)・山田 肇(広報部)
書記	齋藤美津子(総務部)・中井川京子(研修部)・依田衣恵(広報部) 多田恵美子(協議会)・小佐井純正(協議会)

表彰規程により3名の方が表彰されました。

◎森本 智子様(木崎)



◎依田 衣恵様(本太)



◎金子 光世様(常盤)は、他県に転居されました。ご苦労様でした。

おめでとうございます、これからもご活躍を期待しております。

各部の主な事業

ア、総務部

- ①市議会傍聴企画
- ②浦和区政治講座企画
- ③研修企画
- ④浦和区民まつり参加企画

ウ、広報部

- ①白バラ発行
- ②選挙ポスター、標語選定等手伝い
- ③浦和区民まつりの運営

イ、研修部

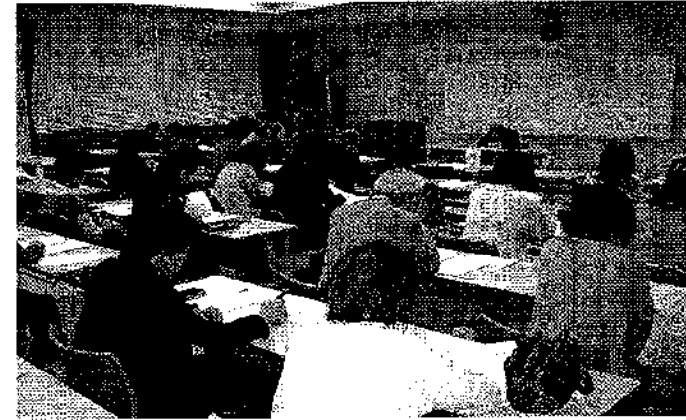
- ①研究集会の実行計画とその運営
- ②地区会活動活性化に関する調査・提言・実行

エ、その他

- ①期日前投票立会人
- ②不在者投票外部立会

編集後記：広報部 山田 肇、依田 衣恵、田中 興治、砂長 章夫、小佐井純正、多田 恵美子、林 節子と広報部のメンバーも一新しました。今年度より白バラ発行を年2回となりますが、中身の濃い白バラに致したく、皆さまのご協力宜しくお願い致します。

平成28年度 第12回総会開催される



参議院浦和区投票率

No.1

平成28年4月28日(木)、午後2時より、浦和区保健センター5階大会議室において、来賓に、浦和区選挙管理委員会事務局選挙課長を兼ねておられます、安部総務課長を、お迎えして、総会が開催され、議案第1号～議案第6号が上程され、全ての事案が満場一致で承認され無事定刻で散会となりました。

(出席者32名・委任状18名・欠席者9名)

今年度の基本的な考え方と活動方針

① 基本目標

「協議会があつてよかった」と実感できる、明るい選挙の実現をめざします。

② 基本方針

ア、みんなが政治・選挙に関する意識の向上に努める。
イ、浦和区を、さいたま市で一番投票率のよい、且つ選挙違反のない区にする。

③ 重点目標

ア、行政と協議会との役割分担をはっきりしよう。
イ、協議会の個々の役割の見直しをしよう。
ウ、地区会のひとり歩きをすすめよう。

- ① 地区会は必ず実践活動をしよう。
- ② 「一人から一人へ」の運動を実現しよう。

浦和区明推協だより

白バラ

2016年8月1日

No.32

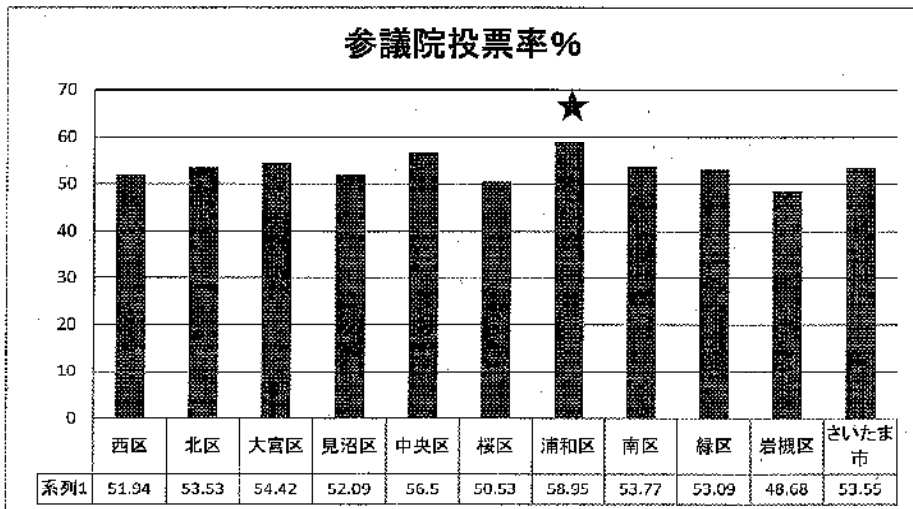
発行／浦和区明るい選挙推進協議会
住所／〒330-9500
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
TEL 048(828)6018 Fax 048(829)6223
企画・編集／広報部



参議院選挙

平成28年7月10日

投票率 浦和区No.1



期日前投票者数

	男性	女性	計
さいたま市	71,475	77,382	148,857
浦和区	8,130	9,110	17,240

特設会場投票者数(7/7~7/9 3日間)

	男性	女性	計
浦和コミセン (浦和区)	1,223	1,670	2,893
浦和コミュセン (南区)	371	560	931
イオンモール与野 (中央区)	956	1,441	2,397
イオンモール与野 (西区)	262	375	637
イオンモール与野 (大宮区)	557	764	1,321
イオンモール与野 (桜区)	439	608	1,047
イオンモール浦和美園 (緑区)	709	932	1,641



※浦和コミュニティセンターは、投票者の数が No.1

「18歳の1票」・・・(さいたま市)

18歳・19歳の投票率・・・55.38%・(24,889人・有権者数)

18歳・・・60.24% (7,314人)	男性・・・60.07% (3,751人)
	女性・・・60.41% (3,563人)
19歳・・・50.75% (6,469人)	男性・・・50.18% (3,248人)
	女性・・・51.34% (3,221人)

*高校などで主権者教育を受ける機会が多い18歳と大学生や社会人が多い19歳では、おのずと差が出ている、住民票を移さない大学生や受験生もおり、投票には行かない人も多いのではないかと。

今回はメディアが18歳選挙権を大きく取り上げ情報提供したことも成果につながっているのではないかと。

参議院選は終わったが主権者教育まで終わってしまっは困る、選管による学校での出前授業や模擬投票等、主権者教育も是非、続けて欲しい。

参議院選挙 街頭啓発活動実施

日時 7月2日 午後3時30分

場所 浦和駅・北浦和駅 東口・西口にて

暑いなか街頭啓発活動に参加頂き、ご苦労様でした。

浦和駅



北浦和駅



さいたま市選挙管理委員会 総務大臣表彰される

平成28年7月10日参議院選で顕著な功績があったとし、さいたま市選挙管理委員会(村井勝美委員長)が表彰されました。前回の参議院選から投票率が2.77ポイント上昇し53.55%になった点、18・19歳の投票率が55.38%で、全政令都市中3位になった点等が評価されたものと思われる。



研究視察の実施

実施日：平成28年10月28日(金) 14:00~15:30

視察先：品川区明るい選挙推進協議会

場所：品川区役所第二庁舎 262会議室

内容：品川区明るい選挙推進協議会の活動について

参加者：吉岡会長以下8名、事務局2名

品川区では、専門部の中に若年層啓発部があり、主に出前選挙(模擬選挙)、若者との意見交換会、成人式の模擬投票等の計画・実施、若年層啓発新聞発行に取り組んでいる点が新鮮であった。



平成28年 埼玉県明推協 研究集会

日時：平成29年1月26日(木) 14:00~16:00

場所：埼玉県民健康センター 大ホール

テーマ：「18歳選挙権と啓発活動」

主催者教育の推進あたり、子供たちの発達段階に応じ学校・家庭・地域が連携・協同し社会全体で多様な取り組みが出来るようにする。

明推協全国フォーラム参加して・・・田中興治副会長

開催日：平成29年2月27日(月)・28日(火)

場所：イイノホール(千代田区内幸町)

佐々木毅明推協会長から「先進国政治の潮流」について、松本正生埼玉大学調査研究センター長から「子から大人へ、政治意識と社会環境」についての基調講演があった。青森県、名古屋、舞鶴市、高知県、東広島市、品川区の6地区の選管、明推協から「選挙出前授業」と「明推協の活性化」について事例報告、ショートプレゼンと意見交換があり浦和区の明推協の今後の活動に参考になった。

編集後記：平成28年12月6日に総務大臣表彰されたことは、浦和区明推協・各地区会の目録の活動のたまもの。5月21日市長選挙、役員・地区会は「一人から一人へ」の運動の実現をはかろう。

「平成28年第4回浦和区民まつり」

11月6日(日)10時から開催された浦和区民まつりにおいて、会場の一つである浦和駅東西連絡通路内のさいたま市PRコーナーにてブースを設置し、選挙クイズ等を実施しました。

回答者には景品を配布し、選挙啓発ティッシュの配布、選挙啓発のぼりの配付、選挙啓発マスコット(みらいくん)の配置、みらいくんのお面の着用、選挙啓発風車の配布等を行いました。



選挙クイズ

- Q1 今年6月19日に改正公職選挙法が施行され、選挙年齢が引き下げられました。さて、何歳から投票できるようになったでしょう？
 A 満16歳 B 満17歳 **C 満18歳**
- Q2 衆議院議院の被選挙権の年齢要件(衆議院議員に立候補することができる年齢)として、正しいものはどれでしょう？
 A 満20歳以上 **B 満25歳以上** C 満30歳以上
- Q3 来年春季、任期満了に伴いさいたま市において実施される予定の選挙はどれでしょう？
A さいたま市長選挙 B さいたま市議会議員選挙 C 埼玉県知事選挙
- Q4 浦和区の有権者となるのはいつからでしょう？
 A 浦和区に転入届を出したときから
 B 浦和区に転入届を出して、市県民税を3ヶ月以上納めてから
C 浦和区に転入届を出した日から3ヶ月以上経過し、選挙人名簿に登録されてから
- Q5 今年7月10日に施行された参議院通常選挙において、浦和区に新たに増設された期日前投票所どこでしょう？
 A 浦和区役所 B 北浦和インフォメーションセンター **C 浦和コミュニティセンター(コムナレ10階)**

好評の選挙クイズ」は・・・522人に回答頂きました。

浦和区明推協だより

白バラ

2017年5月1日

No.33

発行/浦和区明るい選挙推進協議会
 住所/〒330-5588
 さいたま市浦和区深谷6丁目4番4号
 TEL 048(829) 6918 Fax 048(829) 6239
 企画・編集/広報部



今年市長選挙の年・十八歳選挙権者重要

平成 28 年度浦和区明るい選挙推進協議会研究集会

日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）14：00～16：00

場所：浦和区保健センター 5 階大会議室

テーマ「投票率の向上について」 ～身近な啓発活動話し合おう～

若年層（20 代、30 代）に対する啓発について

事前に各地区において検討した報告書をもとに、各班に分かれ約 1 時間意見交換を行った。

☆各地区検討内容（一部抜粋）

- ・身近な所に期日前投票所があればより利用してもらえる。
- ・学校教育や家庭生活で選挙に関心を持たせる活動。
- ・地域、学校のイベントに積極的に参加する機会を経て、行事に参加しながら話をすることが出来ることよい。
- ・政治の動きに関する情報をインターネットで正確に発信する。
- ・ツイッター等、若い人の利用しているものを利用したらどうか。

☆各地区課題、問題点（一部抜粋）

- ・投票所の利便性の強化と選挙に対しての情報発信。
- ・現在の選挙では候補者の人物が見えない、選挙自体に盛り上がりがない等の問題点がある。
- ・投票所へ子供を連れてくることの重要性。
- ・意見を聞く場、機会をどのように持つか。
- ・効果的にどのような啓発活動が出来るか。



平成 28 年度 さいたま市明推協研究集会に参加して

日時：平成 28 年 11 月 27 日（日）13：30～15：40

場所：浦和コミュニティセンター 第 15 集会室

テーマ「若年層(20 代、30 代)に対する啓発について」

各地区の会員が集まり、4 グループに別れて討論を行い発表した。（一部抜粋）

☆制度の見直しについて

- ・住民票を移動しない大学生、単身赴任者、地方赴任者等の手続きの簡素化。
- ・二重投票の防止、3 ヶ月以上そこに住んでいないと投票権がもらえない点。
- ・有権者を確定するにはどこかで線を引かねばならない点。

投票所への同伴

平成 28 年 4 月の改正によりそれまでの補助者、介護者、幼児などのほか児童生徒その他の 18 歳未満の者が選挙人と一緒に投票所に入れるようになりました。

☆幼児期からの意識付け

- ・法改正により、子供たちに投票所を見て体験してもらう。
- ・家庭内でも政治の話をしよう。
- ・期日前投票所の立会人を高校生・大学生にも経験させよう。

☆投票権

- ・大学生、単身赴任、地方赴任者の住民票問題、ネット投票でクリアできないか。
- ・セキュリティ問題、二重投票、本人確認等問題は十分に検討しても良いのでは。

☆期日前投票

- ・イオン等で投票できた事や、一区のみの投票所だけでなく複数区の投票を可能にしたのは便利だが、利用者が多い分、開設時間の延長も考えてみては？

平成28年度浦和区政治講座

日時：平成29年3月3日（金）14:00～15:40

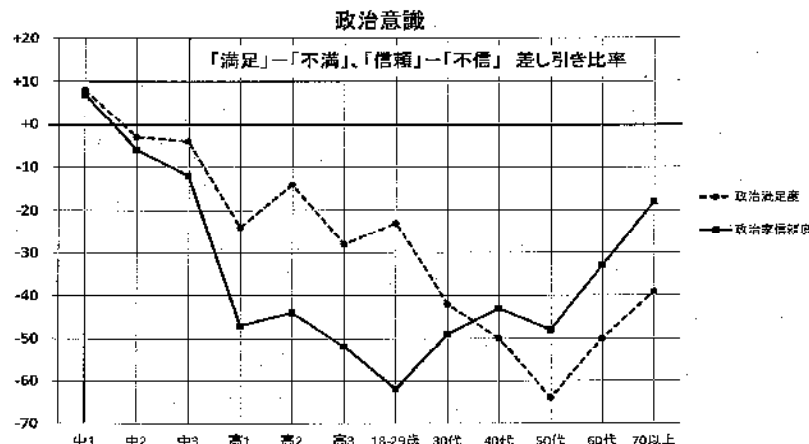
会場：さいたま市民会館うらわ 101集会室

講師：松本 正生氏(埼玉大学調査研究センター長)

テーマ：「中高生の政治意識と情報環境」



- 1、中学生意識調査 対象者数 1,400人 市内中学校3校より
- 2、高校生意識調査 対象者数 984人 市内の市立高校4校より
- 3、さいたま市民政治意識調査 対象者数 622人 さいたま市の有権者



政治満足度…50代の有権者が60%以上不満を持っている。
政治家信頼度…18歳～29歳の有権者が60%以上不信感を持っている。

☆情報環境

新聞で政治記事をどの程度読むか? (%)

	ほぼ毎日読んでいます	週1回以上読んでいます	あまり読まない	まったく読まない
中1	3	8	31	54
中2	3	7	31	55
中3	3	11	33	50
高1	4	16	29	42
高2	2	7	26	57
高3	2	7	28	52
有権者	26	21	27	21

新聞をまったく読まない…47.2%
新聞を取ってないのかな?

ネットで政治のニュースをどの程度見ているか (%)

	ほぼ毎日見ている	週1回以上見ている	あまり見ていない	まったく見ていない
中1	7	15	30	45
中2	8	15	28	45
中3	12	17	33	34
高1	5	26	29	31
高2	7	22	35	29
高3	5	21	34	29
有権者	22	20	23	28

インターネットは34.4%が見ているが、政治サイトは見えていない。

結論…中・高校生はこれからも主権者教育を行政、学校、地域で取り組んでいくが、18歳から29歳、50代の政治意識をどう高めていくかがこれからの課題と思われる。

明るい選挙啓発 ポスターコンクール作品

募集締め切り：平成 29 年 9 月 8 日

応募数：小学校（38 名）、中学校（23 名）

平成 29 年 9 月 12 日（火）運営委員会にて選考

浦和区入選作品（小学校の部）5 作品



仲町小学校 3年 高岡 柚月さん



東京女学館小学校 2年 田所 新菜さん



高砂小学校 5年 西口 うのさん



仲町小学校 5年 柳田 優水さん



木崎小学校 6年 佐藤 百花さん

出品有難うございました。

中学校の部（5 作品）は、次号にて紹介します！

編集後記：今回の市長選、さいたま市内では投票率 1 位、まだまだ 60% 以下

29 年 10 月衆議院選、投票率を上げるには選挙啓発をどのように実現？考えて行動しよう

平成 29 年度 第 13 回 総会開催される



市長選挙
No.1

去る、平成 29 年 5 月 31 日（水）午後 2 時より、浦和区保健センター5 階大会議室において、求賀に山岸浦和区選挙管理委員会事務局長（副区長）並びに星野事務局次長をお迎えし総会が開催され、議案第 1 号から議案第 4 号が上程され、全ての事業が満場一致で承認され無事定刻で散会となりました。

（出席者 31 名 委任状 19 名 欠席者 10 名）

1、基本的な考え方と活動方針

(1) 基本目標・・・「協議会があつてよかった」実感できる、明るい選挙の実現を目指す。

(2) 基本方針

ア、政治、選挙に関する意識の向上に努める。

イ、さいたま市で投票率の一番よい、且つ選挙違反の無い浦和区にする。

(3) 重点目標

行政、協議会との役割分担をはっきりし、地区会の一人歩きを進めよう。

2、事業計画

(1) 会議の開催・・・総会 5 月 31 日（水）浦和区保健センター

運営委員会・執行部会 年 4 回

専門部会（随時）総務部・研修部・広報部専門知識にて研究調査事業推進

地区代表会（随時）・地区定例会（隔月 1 回）

浦和区明推協だより

白バラ

2017 年 10 月 1 日

No.34

発行／浦和区明るい選挙推進協議会

住所／〒330-3568

さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4 番 4 号

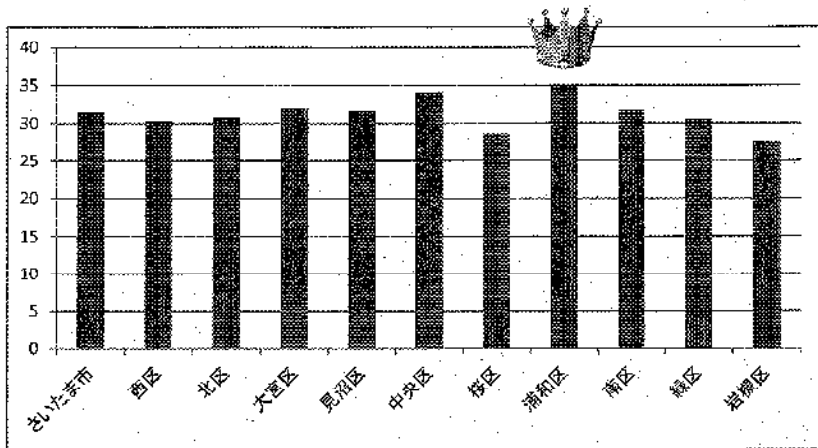
TEL 048 (823) 6016 Fax 048 (823) 6283

企画・編集／広報部



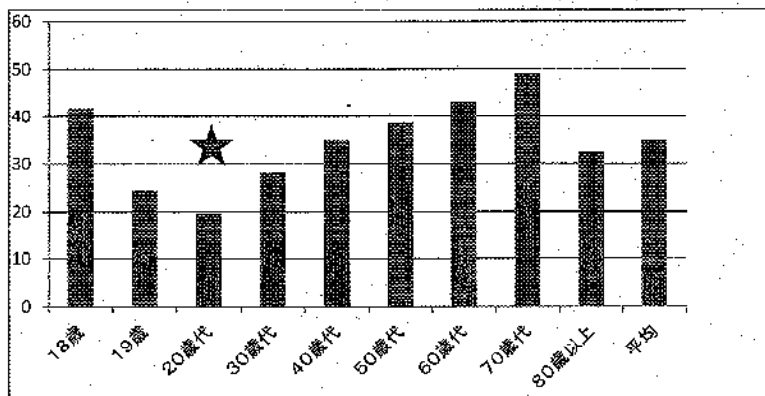
投票率 浦和区 No.1

さいたま市	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
31.44	30.26	30.82	32.04	31.72	34.12	28.65	34.89	31.8	30.6	27.69



浦和区 年齢別 投票率

18歳	19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	平均
41.74	24.41	19.59	28.22	34.96	38.66	43.17	49.07	32.33	34.89



今回の市長選、さいたま市内では投票率1位
18歳は41.74%でまずまずの投票率、19歳24.41%、20歳代は19.59%低迷残念である
特に20歳(大学生含む)の投票率を上げるには重要な課題残る。

国会議事堂見学

平成29年6月27日(火)

浦和駅 午前9:30分 集合

吉岡会長、武藤研修部長、ほか事務局1名を含め、計8名にて視察致しました。

衆議院本会議場・傍聴席、御休所、皇族室、中央広間、憲政記念館を見学しました。



初任者研修

平成29年8月25日(金) 午前9:30より11:25

浦和区保健センター3階 講座室

受講者11名、ほか事務局4名

講義 ①「選挙制度の概要」

講師 選挙課 伊藤主事

選挙の基本原則、選挙の種類等、わかり易く説明頂きました。



講義 ②「明るい選挙の推進」

講師 橋谷 忠洋

(浦和区明るい選挙推進協議会相談役)

主に 明るい選挙推進委員の主な活動
常時啓発、選挙時啓発
ボランティア組織のあり方と
活性化への提言等
わかり易く説明頂きました。



研修会終了に際し修了証書が授与されました。

表彰規程により林 節子氏(中央地区)が表彰されました。

健康に注意して今後の活躍を期待します。



[平成 29 年度 第 5 回浦和区民まつり]

11月5日(日)10時から浦和駅東西連絡通路内のさいたま市PRコーナーにてブースを設置し、選挙クイズ等を実施しました。

回答者には景品を配布し、その他来場者には、選挙啓発テッシュ・選挙啓発コマ・しおり等の配布を行うと共に、選挙啓発のぼりや選挙啓発マスコット(みらいくん)を配置し、選挙に関心をもってもらうための活動を行いました。



選挙クイズ

- Q1 昨年6月19日に改正公職選挙法が施行され、選挙権年齢が引き下げられました。さて、何歳から投票できるようになったのでしょうか。 A 満16歳 B 満17歳 **C 満18歳**
- Q2 今年5月21日に執行されたさいたま市長選挙。浦和区の投票率は34.89%でしたが、さいたま市内の全10区中、浦和区の投票率は、市内で何番目に高かったですか。
A 1番目(最上位) B 5番目 C 10番目(最下位)
- Q3 先月22日に行われた衆議院議員総選挙は、台風による悪天候の中、多くの人が投票に来られませんでした。(さいたま市投票率:52.60%)さて、衆議院議員の被選挙権の年齢要件(衆議院議員に立候補することができる年齢)として、正しいものはどれでしょうか?
A 満20歳以上 **B 満25歳以上** C 満30歳以上
- Q4 浦和区の有権者となるのはいつからでしょうか?
A 浦和区に転入届を出した日から
B 浦和区に転入届を出して、市県民税を3ヶ月以上納めてから
C 浦和区に転入届を出した日から3ヶ月以上経過し、選挙人名簿に登録されてから
- Q5 公益財団法人明るい選挙推進協会の、明るい選挙イメージキャラクターである「選挙のめいすい(明推)くん」。頭部の2本の縦線は投票用紙挿入口を表しています。さて、選挙に参加してよりよき未来をつくっていかうという前向きな気持ちが込められた、頭にはさいたま市10区の色を使った「きらめきの玉」が10個ついている「さいたま市選挙キャラクター」の名前は、次のどれでしょう。
A 咲いたマン B ニコちゃん **C みらいクン**



今回は、630人の方に回答いただきました。(28年度に比べ、108人増)

明るい選挙啓発 ポスターコンクール作品

募集締め切り:平成29年9月8日

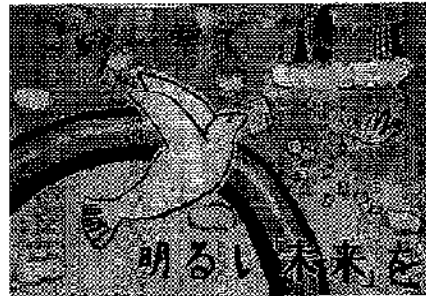
応募数:小学校(38名)、中学校(23名)

平成29年9月12日(火)運営委員会にて選考

浦和区入選作品(中学校の部)5作品



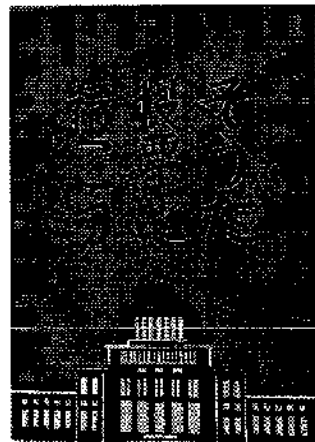
常盤中学校 2年 伊藤 英さん



大原中学校 2年 佐々木 杏さん



大原中学校 2年 小宮 早貴さん



常盤中学校 3年 加藤 颯さん



本太中学校 3年 長岡 花奈さん

出品ありがとうございました。

編集後記:衆議院選挙投票率は57.03%で、第二位でした。一位の中央区は57.09%であり、その差0.06%でした。残念。研究集会のテーマであった、「投票率の向上」について再度考え行動してみよう。

浦和区明推協だより

2018年5月1日

白バラ
No.35

発行/浦和区明るい選挙推進協議会
住所/〒330-9586
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
TEL 048 (829) 6018 FAX 048(829)6233
企画・編集/広報部



第 48 回衆議院総選挙が 10 月 22 日行われ投票率 2 位 残念

[市区別の投票状況]

順位	市区名	投票率
1 位	中央区	57.09%
2 位	浦和区	57.03%
3 位	北本市	56.90%

[18 歳、19 歳の投票率]

10 代の投票率は 42.71%でした。選挙権の年齢が 18 歳に引き下げられから初めての選挙となった平成 28 年 7 月 10 日の参議院選挙は、50.73%で 8.02%下回る結果となりました。

[埼玉県投票結果 (小選挙区)]

区分	当日有権者数	投票者数	投票率 (全国順位)	全国
18 歳	67,836	32,476	47.87% (28 位)	47.87%
19 歳	70,454	26,590	37.74% (6 位)	33.25%
計	138,290	59,066	42.71% (12 位)	40.49%

参議院議員通常選挙 (選挙区) 平成 28 年 7 月 10 日

区分	当日有権者数	投票者数	投票率 (全国順位)	全国
18 歳	68,271	37,759	55.31% (5 位)	51.28%
19 歳	70,03	32,740	46.31% (6 位)	42.30%
計	138,974	70,499	50.73% (5 位)	46.78%

平成 29 年度浦和区政治講座

日 時：平成 30 年 3 月 7 日 (水)

場 所：浦和コミュニティセンター10 階
第 13 集会室

講 師：石井 正氏

時享総合研究所客員・中央大学商学部
兼任講師・早稲田大学エクステンション
センター講師

テーマ：日本政治の課題と展望

激動する国際情勢における日本の立ち
位置などに触れながら、分かり易く解
説を頂きました。



平成 29 年度浦和区明るい選挙推進協議会研究集会

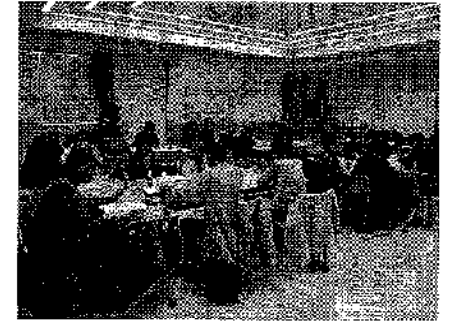
日 時：平成 29 年 11 月 17 日 (金)

14:00~16:00

場 所：浦和区保健センター 5 階大会議室

テーマ：投票率の向上について

～効果的な啓発活動を話し合おう～



平成 29 年さいたま市明推協研究集会に参加

日 時：平成 29 年 11 月 26 日 (日)

13:00~16:00

場 所：浦和コミュニティセンター 第 15 集会室

テーマ：投票率の向上について ～効果的な啓発活動を話し合おう～

各区の会員が集まり、4 グループに分かれ討論を行いました。

☆集会のながれ

オリエンテーション→事例発表→グループ討議→グループ討議発表→質疑・感想

地域コミュニティフォーラム栃木 (関東甲信越静ブロック) 開催に参加

日 時：平成 30 年 1 月 26 日 (金) 10:20~16:20

会 場：TKPガーデンシティ宇都宮ロイヤルホール

テーマ：主権者教育に求められるもの、授業の作り方

参加者は 100 名でした。

事例発表として、多摩市 (東京都) が制作した [出前授業[給食大臣選挙]の組み立てとコンセプト] の DVD 鑑賞、桐蔭大学教授矢田部玲生氏の講義を聞き、「選挙出前授業を作る」をテーマにグループ討議を行いました。

平成 29 年度明推協全国フォーラムに参加して・・・中江川 静子副会長

日 時：平成 30 年 3 月 13 日 (火)・14 日 (水)

会 場：イイノホール&カンファレンスセンター

全国各地より約 140 団体が参加しました。

1 日目

(1) 回顧の中の平成デモクラシー：明推協会長佐々木毅氏

(2) 18 歳の選挙権：埼玉大学社会調査研究センター長松本正生氏による 2 公演。

(3) 19 歳の投票率はなぜ低いのか：香川大学法学部教授 堤 英敬氏、信州投票率上げ
ようプロジェクト代表 中村 祐斗氏、名古屋市立大学人文社会学部三浦ゼミ 牧野 晃
平氏による意見交換が行われました。

2 日目

「選挙出前授業のあり方を考える」をテーマに明治大学文学部特任教授 藤井 剛氏、多
摩市選挙管理委員会選挙係長 越智 弘一氏、若者選挙ネットワーク副代表 小栗 俊貴
氏による意見交換が行われました。

浦和区明推協の平成 30 年の主事業

★出前講座に参加しました

H時：平成 30 年 10 月 1 日(月)午前 10 時 25 分

場所：さいたま市本太中学校

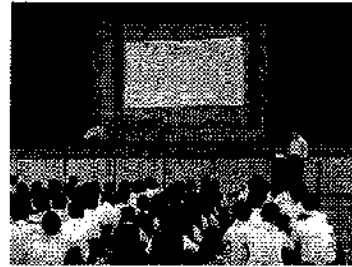
運営：さいたま市青年選挙サーガーターの会[E-Rail さいたま]

埼玉大生 8 名

内容：①選挙の大切さを説明 ②選挙の立候補 3 名の演説

③模擬選挙の実施

11 月 5 日に実施する、区研究集会のテーマ「主権者教育について～選挙出前講座をよりよくするために」の参考として、本太中学の出前講座に明推協 9 名が参加いたしました、大変参考になりました。



★浦和区民まつりのブース出展について

H時：平成 30 年 11 月 4 日(日)

場所：浦和駅東西連絡通路内

内容：選挙啓発ティッシュの配布

選挙クイズの実施

★研究集会について

H時：平成 30 年 11 月 5 日(月)午後 2 時から 4 時

会場：浦和区保健センター 5 階 大会議室

テーマ：「主権者教育について～選挙出前講座をよりよくするために」

★浦和区明るい選挙セミナー

H時：平成 31 年 1 月 21 日

場所：浦和コミュニティセンター

講師：石井 正氏

演題：揺れる世界と日本政治

★地域コミュニティフォーラム参加について

H時：平成 30 年 9 月 28 日(金)

場所：つくば国際会議場

内容：講演、活動報告及び意見交換

出席者：野村 裕嗣

新任された各部長さんに抱負を伺いました。

総務部長 齋藤 美津子(本太地区)

この度、総務部長を任命されて、私で務まるかと心配しております。

総務としては独自の事業はありませんが、区民まつり、政治講座に参加する、研修部、広報部の事業の補佐、更に、議会の傍聴等広範囲な活動があります。また、投票率向上に向けてアイデアを出し合う努力をして行きたいと思っております。どこまで出来るかは一重に部員の皆様のご協力がたよりです。どうぞ宜しくお願い致します。

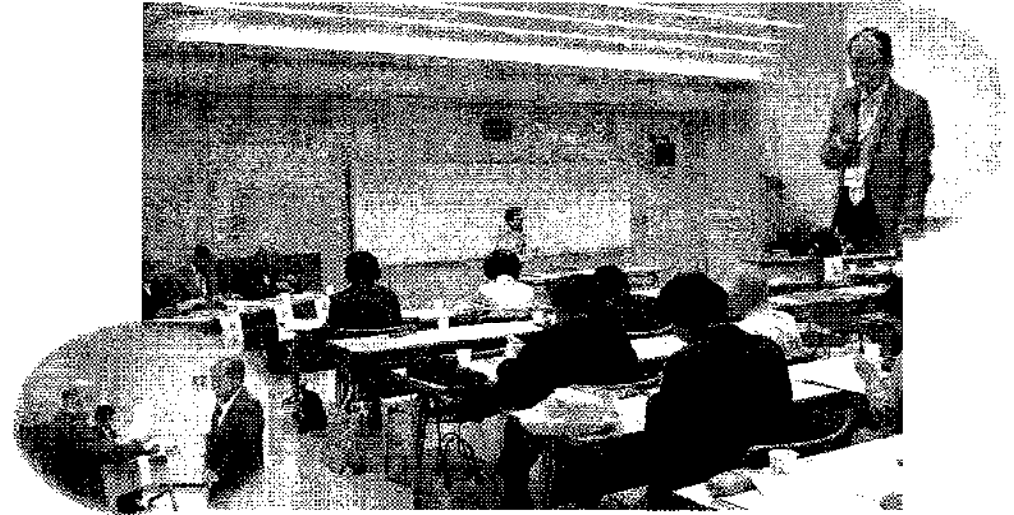
研修部長 多田 恵美子(中央地区)

この度、研修部長に選出され、戸惑いを隠せません。しかし、会員の皆様とこれまでご一緒、活動を通じて感じます事は明推協の目的に添ったひとつひとつの活動を前向きにとらえていることです。今、それはとても大切なことのように思います。部員の方々と色々な角度からの考えをお聞きし、研修部としてふさわしい活動を提案出来るように努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

広報部長 山田 肇(北浦和・針ヶ谷地区)

この度、広報部長に任命されました。どうぞ宜しくお願い致します。広報誌の白バラの発行、浦和区の啓発活動、五地区会と連携し活動内容を皆様に報告できるよう広報部全員で頑張りたいと思います。又、本年度より副会長の玉井さん、油田さん(木崎地区)を迎え一段と活性化されると思っておりますので各部の皆様、ご協力をお願い致します。

平成 30 年度第 14 回総会開催される



去る 5 月 21 日(月)午後 2 時より浦和区保健センター 5 階大会議室において、来賓に矢作事務局次長(区民生活部長)並びに大里選挙課長を迎えて総会が開催されました。吉岡会長が議長に任じられ、第 1 号議案から第 5 号議案が上程され、全ての議案が満場一致で承認され、無事定刻で散会となりました。
(出席者 33 名・委任状提出者 11 名、欠席者 24 名)

基本的な考え方と活動方針

(1)基本目標

「協議会があつてよかった」と実感できる、明るい選挙の実現をめざします。

(2)基本方針

- ア みんなが政治・選挙に関する意識の向上に努める。
- イ 浦和区を、さいたま市で一番投票率のよい、且つ選挙違反のない区にする。

(3)重点目標

- ア 行政と協議会との役割分担をはっきりしよう。
協議会の個々の役割の見直しをしよう。
- イ 地区会のひとり歩きをすすめよう。
(ア) 地区会は必ず実践活動しよう。
(イ) 「一人から一人へ」の運動を実現しよう。

浦和区明推協だより

2018 年 11 月 1 日

白バラ
No.36

発行/浦和区明るい選挙推進協議会
住所/〒330-8586
さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4 番 4 号
TEL 048 (829) 6018 FAX 048(829)6293
企画・編集/広報部





挨拶 新会長 田中 興治氏

この総会で浦和区明るい選挙推進協議会の会長に就任しました田中興治です。平成十八年に楠谷元会長の勧めで会委員に参画して以来、明推協活動を体験してまいりました。吉岡前会長の後任として微力微才ではありますが、明推協の責務を果すべく努力する所存です。

「明るい選挙推進運動」、「きれいな選挙」、「投票に参加」、「政治意識の向上」。この目標達成に多数の人と経費が必要になってくることは皆様ご存知のとおりです。十八歳選挙権を踏まえて、若者への主権者教育も展開されはじめました。明るい選挙実現には会員の日常の尽力が不可欠と考えております。元会長のおっしゃる通り、地味な活動の継続が必要だと思います。会員は高齢化と云われていますが、高齢者なりに社会に貢献できることのひとつとして、皆様のご協力をお願いする次第です。



挨拶 前会長 吉岡 榮治氏

平成二十六年総会において楠谷前会長からバトンを受けて四年間会長を務めさせていただきました。前会長の高い理想、それに向けての行動や各会員を導く姿勢に感動し、私なりに努力しましたが、なかなか前へ前へと進めることは大変なことだと分かりました。

会長在任中、さいたま市明るい選挙推進協議会の仕事もさせて頂きましたが、その活動の中で浦和区明推協活動が素晴らしいとの思いを強くしました。それは、当初から私連会員が持ち続けている、「会は会員皆様が自主的に活動している、研修会を徹底的にもって地区会の充実を図る、会費を出し合いその会費で会を運営発展させる事」等です。私は、四年間素晴らしい会員の仲間に出会った環境の中で自分を磨くことが出来ました。本当に有難うございました。

吉岡前会長、平成 26 年より 4 年間有難うございました。在任中大きな法改正があり、平成 28 年 6 月 19 日改正の公職選挙法により、選挙年齢が 20 歳から 18 歳に引き下げられました。おかげさまで 7 月 10 日の参議院選挙では浦和区が投票率 1 番になりました。これも会長のご指導、並びにご尽力の賜と感謝しております。今後ともご指導宜しくお願い致します。

平成 30 年度 浦和区明るい選挙推進協議会 役員人事

- 会長 田中 興治
- 副会長 中江川 静子・玉井 祐子
- 会計 矢部 登美・中里 美智子
- 監事 吉岡 榮治・今村 豊子・中根 順子
- 地区代表 林 節子(中央)・野村 裕嗣(常盤)・吉田 至(本太)・砂長 章夫(北浦和)・針ヶ谷)・中井川 京子(木崎)
- 専門部長 齋藤 美津子(総務)・多田 恵美子(研修)・山田 肇(広報)
- 書記 松田 俊明(協議会)・戸井 有子(協議会)・森本 智了(総務)・依田 衣恵(研修)・油田 眞一(広報)

新任された地区代表の皆様へ抱負を伺いました。

林 節子 (中央地区代表)

中央地区では、コムナーレ九階フリースペースを利用し、身近な事柄や地域での活動等について、活発な意見交換を行う場として地区会を開催していきます。活動をもとに、選挙への関心をより高めたいと思っています。

野村 裕嗣 (常盤地区代表)

当地区には田中興治新会長がいらっしゃるので心強いかぎりでございます。多くの苦難を乗り越えて獲得された普通選挙権というものを念頭に、しかしあまり気負うことなく活動して参りたいと考えています。宜しくお願い致します。

吉田 至 (本太地区代表)

浦和区の投票率一位を維持していく為に、有権者の投票参加意識を向上させていかなければなりません。他の九地区における有権者による投票数を、地区会の皆様のご協力をもって増加させていかなければなりません。宜しくお願い致します。

砂長 章夫 (北浦和・針ヶ谷地区代表)

この度の総会において、吉岡会長が退任されました、長い間有難うございました。地区会においても貴重な意見を頂き有難うございます。これからも地区会に参加いただき、より良いアドバイスをお願いいたします。これからの当地区会は投票率No.1を目指し頑張っております。

中井川 京子 (木崎地区代表)

この度、木崎地区代表として地区をまとめることになり、いささか身が重く感じますが地区会活動の在り方等々、地区推進員一人ひとりの意識を高め、明るい選挙推進のための活動をしていきたいと思っております。

平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品

応募締め切り：平成30年9月7日 応募数：小学校（26名）、中学校（61名）平成30年9月11日（火）運営委員会にて選考

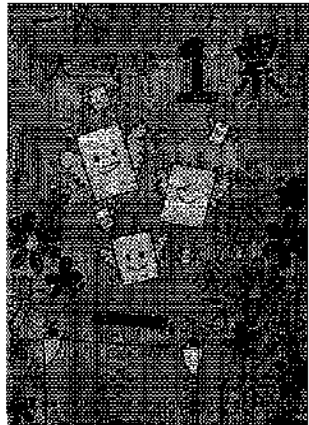
浦和区入選作品(中学校の部)8作品



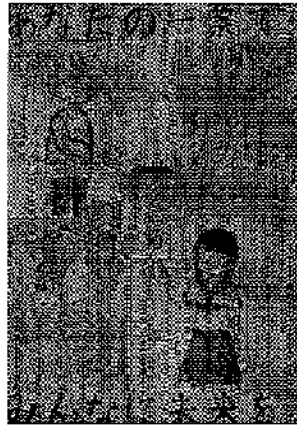
大原中学校 2年 稲村 多伽羅



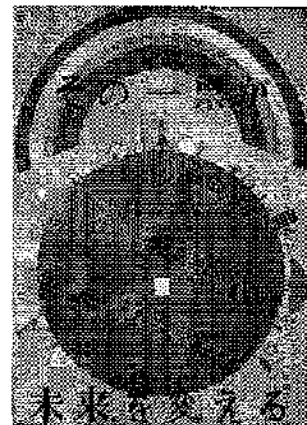
木崎中学校 2年 前田 七海



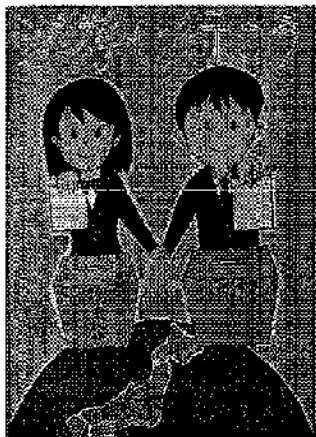
木崎中学校 2年 佐久間 夏蓮



木崎中学校 2年 福永 日菜乃



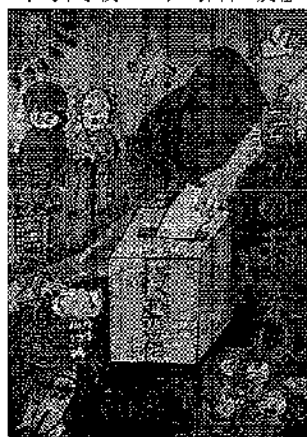
木崎中学校 2年 保科 友香



木崎中学校 2年 増野 紗羽



木崎中学校 2年 新堀 美緒



木崎中学校 2年 内田 泉

出品ありがとうございました。

「平成30年度第6回浦和区民まつり」

11月4日（日）午前10：00から午後3：00、浦和駅東西連絡通路内さいたま市PRコーナーでブースを開設。選挙クイズの実施、選挙啓発ティッシュを各地区会員が午前午後に分かれて配布、選挙啓発マスコットの配置、子供向けガチャガチャ設置、カード入れ、しおり等配布。選挙に関心を持ってもらう為の活動を行いました。



選挙クイズ

- Q1. 投票は何歳からできるでしょうか？
 A 満16歳 **B 満18歳** C 満20歳
- Q2. 投票日に、仕事や旅行などで投票所に行けなくても投票日前日までに投票する方法がありますが、何という名称でしょうか？
A 期日前投票 B 期間前投票 C いつでも投票
- Q3. 浦和区の有権者となるのはいつからでしょうか？
 A 浦和区に転入届を出した日から
 B 浦和区に転入届を出して、市県民税を3ヶ月以上納めてから
C 浦和区に転入届を出した日から3ヶ月以上経過し、選挙人名簿に登録されてから
- Q4. 来年予定されている選挙は次のうちどれでしょうか？（複数選択可）
A 埼玉県議会議員一般選挙 **B さいたま市議会議員一般選挙**
C 埼玉県知事選挙 **D 参議院議員通常選挙** **E さいたま市長選挙**
- Q5. 選挙に参加してよりよき未来をつくっていかうという前向きな気持ちが込められた、「さいたま市選挙キャラクター」がいます。さて、このキャラクターの名前は、次のどれでしょうか？
 A 咲いたマン B ニコちゃん **C みらいクン**



さいたま市 選挙キャラクター

選挙クイズは、1,098名の方に回答いただきました。（29年度に比べて468人増）

浦和区明推協だより

2019年4月1日

白バラ

No.37

発行／浦和区明るい選挙推進協議会

住所／〒330-9586

さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

TEL 048 (829) 6018 FAX 048(829)6233



浦和区明るい選挙推進協議会研究集会 報告

日 時：平成30年11月5日（月）14：00から15：00

場 所：浦和区保健センター 大会議室にて

テーマ：「主権者教育について～選挙出前講座をより良くするために」で地区会で話し合い結果を報告の後、出前授業（E-Rail）のビデオを聴取した後、グループに分かれて討議重ね発表しました。

一班

- 1、選挙のやり方はよくわかりましたが、選挙すると意義などが伝えられてない。
- 2、選挙の仕方より選挙について考えさせたほうがよい。
- 3、授業の中で選挙に対するカリキュラムがどうなっているか？

二班

- 1、出前授業の前に授業での選挙の大切さを教えていますか？
- 2、模擬体験はいいけれど、それだけで終わってないか？
実際に投票所に行って雰囲気を経験してみよう。
- 3、実際の立候補者の討論会をもっとやってもらいたい、有権者の情報源を増やしてほしい。



三班

- 1、何故選挙が必要か？身近な生徒会選挙、候補者の演説から理論的に選挙について学ぼう。
- 2、立会演説の場が少ないのが現実であり立候補者を知る機会がない。（情報源少ない）
- 3、出前講座実施の後の子供たちの反応を聞いて次につなげて行く。

四班

- 1、市選挙管理委員会やE-Railさんのご協力をえて出前講座も1年に1回は実施出来る様に努力しよう。
- 2、出前講座実施により子供たちの意見や考え方が反映される話し合いの場や議論の場を設けたり、アンケートによる意見を取り上げてもらう。
- 3、主権者意識を育成していくことで政治や社会に関心を持つ。

浦和区明るい選挙セミナー開催

演 題：「揺れる世界と日本政治」について

講 師：石井 正 氏（時事総合研究所客員研究員他）

場 所：コムナーレ10階 第13集会室

日 時：平成31年1月21日（月）14時～16時



昨年に引き続きの講演となり、氏の饒舌な語り口で聴衆を魅了しました。

内容は平成時代を「試練の時代」と位置づけ、グローバリズムの蔓延、格差拡大と財政においては、1327兆円の債務残高をきたしており、一方、領土問題、外交問題としてアメリカのトランプ政権について及び英国のEU離脱、中国とアメリカの関係について広範囲な内容の講演でした。

熱心な質疑応答もあり定刻に終了しました。50名の皆様に参加頂きました。

選挙出前講座に参加

① 日 時：平成31年1月22日（火）午後14：30～

場 所：北浦和小学校 6年生 70名

運 営：さいたま市選挙管理委員会

内 容：投票の仕方の体験、3人の候補者の選挙立会演説をスライドで見ました。

選挙とは、自分たちの代表を選ぶこと、同じ考え方を持っている人を選ぶこと、どのようにしてその人の考え方を知るか、立会演説、政見放送、ホームページ等により情報収集し、考え方を確認しました。

また、今年4月には、さいたま市議会選挙、埼玉県議会選挙、7月には、参議院選挙が予定されており、是非、家族のひとと投票所へ行って体験しようと呼びかけていました。

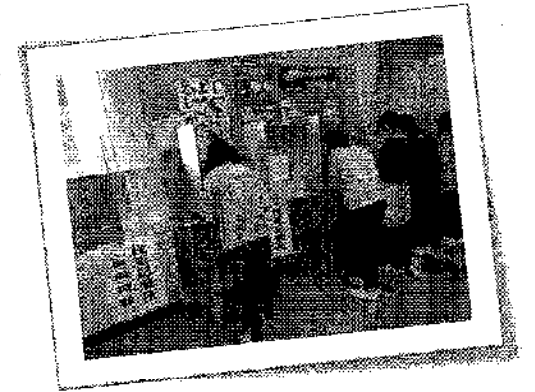
なお、浦和区明推協から14名が参加しました。

② 日 時：平成30年10月1日（月）午前10：00～

場 所：本太中学校 3年生

運 営：さいたま市選挙管理委員会、E-Rail（埼玉大学生）

内 容：選挙や投票の仕方についての講義後、実際に3人の立候補者の演説聞き模擬投票体験、スライドを使った分かりやすい説明がありました。



さいたま市明るい選挙推進協議会研究集会

日 時：平成30年11月25日（日）13：30～16：30

会 場：浦和コミュニティセンター 第15集会室

テーマ：「主権者教育について～選挙出前講座をより良くするために」



さいたま市議会を傍聴

日 時：平成31年2月13日（水）午後13時より

傍聴後議会室を見学しました。参加者10名

終了後意見交換会行いました

明るい選挙推進協会平成30年全国フォーラム2日目に参加

去る2月28日（木）午前9時よりイイノホールで約400名近くの明推協会長、委員、選挙担当者等参加

1部 講演「民主主義を考える～主権者教育の前提として」

東京大学社会科学研究所教授 宇野 重規氏

女子中・高校生に政治について講義、政治とは人との繋がりであり、共に生きていくこと。

2部 若年層への啓発活動について・・・事例紹介 3例

① 「動画による若年層への選挙啓発の実践」 取手市選挙事務局

② 「大学での期日前投票所の運営」 久留米大学投票促進委員会

③ 「発信と繋がり、私たちの未来」 東京都選挙事務局

県立浦和西高等学校の生徒が埼玉県知事選挙に従事

令和元年8月15日～令和元年8月19日に、浦和西高等学校の生徒4名が期日前投票所で従事しました。その際の感想をいただきましたので、紹介します。従事いただき、ありがとうございました。

福田 三ひかり

僕がなぜ今回選挙ボランティアに参加したかという、三年後には自分が選挙に行く立場になるということで、選挙に興味をもち、より選挙について知りたいと思ったからです。

僕は今回、期日前投票所での案内や受付、駅前での啓発運動などをさせていただきました。選挙を陰で支えている方の苦勞を身をもって体感できました。どの活動も普段経験することのできないとても貴重な経験でした。

僕は今回の活動を通して、市民の選挙への関心の低さを感じました。とくに、投票率の低さには驚きました。このことから、もっと身近なところから人と選挙の距離を縮めていかなければならないと感じました。

今後は、今回の経験を生かし、自分自身の選挙に対する意識を高めるとともに、身近なところ、身近な人にも広めていければ良いと思います。

また、このような機会があれば、ぜひ積極的に参加したいと思います。

私 志保

私は今回の選挙ボランティアを経験して、当たり前のことであることには、必ず苦勞している人や頑張らなければならない人がいるということです。今回のボランティアは決して面白いというわけではなかったし、すごく退屈な時間もありました。

しかし、この仕事をする人がいることで、選挙が円滑に進められていることを学ぶことができ、感謝しなければいけないということが分かりました。今回の経験は、私に多くの学びを与えてくれたので、これからは生かしていきたいです。

渡辺 陽菜

僕は選挙ボランティアの体感を通して、選挙に対する関心が以前より高まりました。浦和西区役所の職員の方や、派遣社員の皆さんとの交流を通して、近年の若者の選挙や政治に対する関心の低さや、埼玉県の投票率の低さなど、国や県が抱えている課題を知ることができました。

今回の経験を生かして、今後の色々なニュースや情報に関心を持っていきたいです。

山本 美咲

初めてのボランティア活動で前日は少し緊張していましたが、担当の方々がとても親切で優しく教えてくださったのでスムーズに仕事を進めることができました。投票をしに来る人たちの中には、体の不自由な方や障がいをもっている方がいて、投票の仕方を説明するのが大変でした。でも、それによって言葉やコミュニケーションのありがたさと大切さを学ぶことができました。

今回のボランティア活動は自分にとってとてもいい経験になったと思います。

令和元年度第15回総会開催される



去る令和元年5月28日(火)午後2時より浦和西保健センター5階大会議室において、来賓に増田事務局長並びに矢作事務局次長を迎えて総会が開催されました。齋藤総務部長が議長の任に着かれ、議案第1号から議案第4号が上程され、全ての議案が満場一致で承認され無事定刻で散会となりました。

(出席者29名、欠席者25名(うち委任状提出者14名))

1. 基本的な考え方と活動方針

(1) 基本目標

「協議会があつてよかった」と実感できる、明るい選挙の実現をめざします。

(2) 基本方針

- ア みんなが政治・選挙に関する意識の向上に努める。
- イ 浦和西を、さいたま市で一番投票率よい、且つ選挙違反のない区にする。

(3) 重点目標

- ア 行政と協議会との役割分担をはっきりしよう。
協議会の個々の役割の見直しをしよう。
- イ 地区会のひとり歩きをすすめよう。
(ア) 地区会は必ず実践活動をしよう。
(イ) 「一人から一人へ」の運動を実現しよう

ウ 投票率の向上

効果的な啓発活動を実現しよう。

浦和西区明推協だより
2019年12月27日

白バラ
No.38

発行/浦和西区明るい選挙推進協議会
住所/〒330-9586
さいたま市浦和西區常盤6丁目4番4号
TEL.048(829)6018 FAX.048(829)6233



2019年さいたま市選挙投票結果

令和元年度浦和区明るい選挙推進協議会研究集会

日時 令和元年10月31日(木) 10:00~12:00

場所 浦和区保健センター 5階大会議室

テーマ 「投票率の向上について」 ～効果的な啓発活動を話し合おう～

事前に各地区において検討した結果を発表し、地区別報告の内容を踏まえ、各班に分かれ意見交換を行った。

☆各地区検討内容(一部抜粋)

- ・投票区が他の区でも投票できるよう、コンピューターを導入できないか
- ・投票所期日前の立ち合い人を高校生、大学生に経験してもらう
- ・街頭啓発活動の強化(キャラクターの参加)
- ・近隣の高校生に、チラシ・ポスターでの協力依頼、学生の選挙参加を呼びかけ
- ・各推進員地区の自治会等に協力依頼し啓発活動をする

☆各地区課題、問題点(一部抜粋)

- ・期日前・臨時投票所の利便性の強化の見直し(開始時間・会場スペース)
- ・地域重視の活動する場所がない
- ・インターネット投票の導入の有無

☆検討結果・まとめ

- ・推進員の会員を増やし、各会員の情報交換を密に活動をする。
- ・活動意識の向上強化に努める

平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品

応募締め切り:平成30年9月7日 応募数:小学校(26名)、中学校(61名)平成30年9月11日(火)運営委員会にて選考

浦和区入選作品(小学校の部)5作品



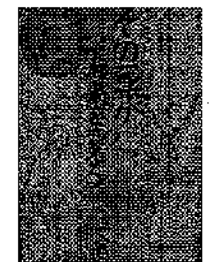
北浦和小学校5年
本間 真火



仲町小学校6年
内林 菜愛



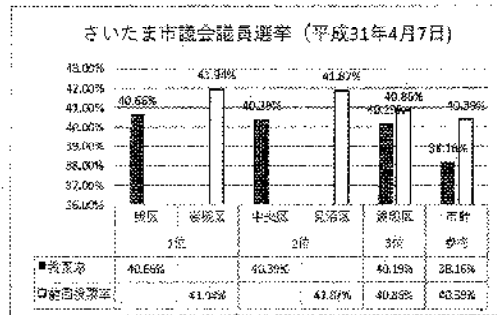
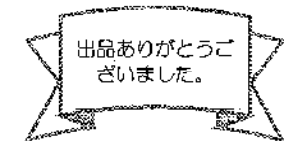
高砂小学校6年
佐藤 千夏



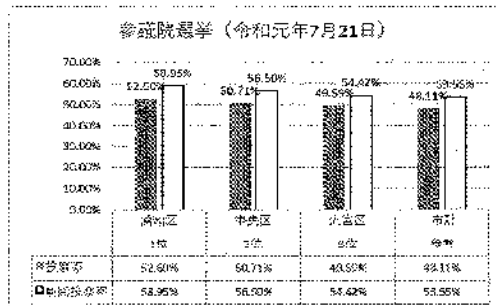
岸町小学校6年
小林 愛奈



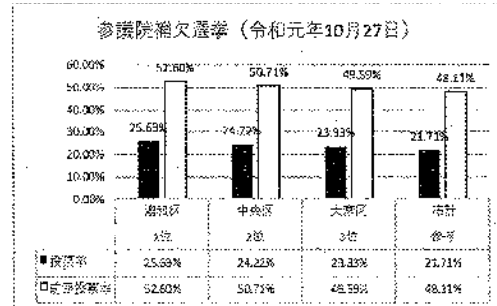
常盤小学校2年
村上 凜子



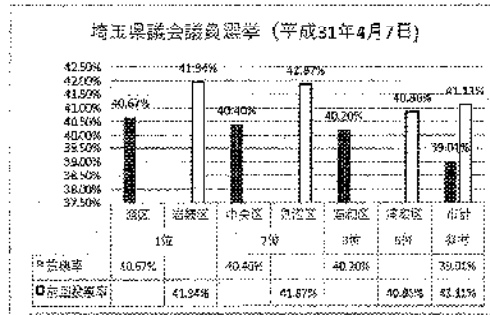
前回(平成27年4月12日)



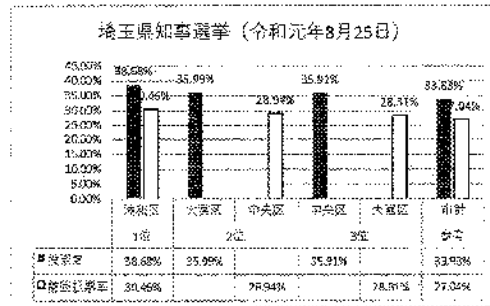
前回(平成27年8月9日)



前回(令和元年7月21日)



前回(平成27年4月12日)



前回(平成28年7月10日)

さいたま市議選挙・埼玉県議会選挙は惜しくも投票率3位でしたが、市計よりはプラスとなっております。参議院選・参院補欠選は投票率1位となりましたが、前回選挙と比べると投票率は下がっています。埼玉知事選も投票率1位であり、前回選挙よりも8.22%プラスとなっております。4つの選挙のうち、参議院選の投票率は50%台となっておりますが、前回よりも5.44%さがっており課題は残ります。

☆役員交代のお知らせです☆

新任の総務部長森本智子です。皆様のお力を頂戴しながら、精一杯務めさせていただきますので宜しくお願いいたします。

前総務部長である齋藤美津子様、ご苦労様でした。